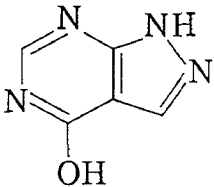


物理化学的性質

アロプリノール

有効成分名	アロプリノール	
構造式		
解離定数	pKa <sub>1</sub> : 9.50、pKa <sub>2</sub> : 12~13(20°C 但し、イオン強度 $\mu \approx 0.152$ )	
溶解度	<p>pH1.2 : <math>5.20 \times 10^{-4}</math>g/mL                      pH4.0 : <math>4.53 \times 10^{-4}</math>g/mL                      pH6.8 : <math>4.46 \times 10^{-4}</math>g/mL                      水 : <math>4.71 \times 10^{-4}</math>g/mL                      (20±1°C) 第13改正日本薬局方 通則23に準じる。</p>	
安定性	水	なし
	液性 (pH)	pH9.45、12.25の緩衝液中で100°C で1時間加熱したものは、分解物を生じた。 pH7.10、9.45、12.25の緩衝液中で100°C で10時間加熱したものは、分解物を生じた。
	光	なし
	その他	なし
備考	なし	